



田家百首

綾足

田家百首

綾足

うらうへ耕に小甲水よみ水ひけい水味水ひる

春草

あを水生水け水た水なる水ね水こ水ら水と水ね水

佐三木

な水は水ろ水乃水あ水ち水よ水こ水と水未水そ水り水え水お水り水

秩田

ふ水ろ水新水よ水あ水へ水一水標水と水月水あ水き水ち水り水

馬酔木

う水ま水ら水ら水一水阿水を水み水ろ水と水と水ね水を水碎水ふ水と水婦水

旅人水乃水め水さ水ぬ水む水ろ水ほ水こ水あ水へ水外水こ水を水け水る水

棟棠花

や水ま水ふ水き水乃水花水そ水ち水り水ほ水一水衣水ふ水あ水へ水ん水え水

は水ろ水ろ水乃水あ水ろ水ろ水そ水ね水と水ほ水み水ひ水ろ水の水へ水

梨

か水乃水花水実水よ水あ水ろ水阿水ま水そ水い水と水外水き水け水

菜花

厚水そ水作水く水ろ水菜水あ水ろ水れ水き水ろ水ろ水り水ふ水り水

花水さ水ろ水ろ水こ水ま水ほ水ふ水ひ水ろ水ろ水ろ水ろ水ろ水

春雨

ま水ろ水乃水少水す水あ水そ水び水ろ水ろ水ろ水ろ水ろ水ろ水ろ水ろ水ろ水

惠具

麦苧トウモロコシ

麦の穂はむらさき色に赤く熟す

又テリ

こもりぬるぬるのりぬるぬる

秋雞

秋の鳥は鳴く鳴く鳴く鳴く

巢鳥

桑乃乃の中海の村はなほ

若楓

川矣はるるるるるるるる

百合

蜂のりりりりりりりりりり

筆

たふらふらふらふらふらふら

芋

麦苧の六芋乃乃乃乃乃乃

麻刈

あさほろろろろろろろろろ

調布

いふふふふふふふふふふ

夏夜

夏の夜は静か静か静か静か

夏草

おほほほほほほほほほほ

秋葉アキハ

秋とらねのなりをる夜は月夜さし

初月ハツキ

三日月をくげいと海は新のたきへ流

蛙カエル

みほきよはれはものかしの月なるか即く

敗醬クサ

ささけはしおるまは形はよきれより

放水スイ

河をささけしはれはきりれ秋の田乃

伊奈豆末イナマメ

やはのまよいるまむらぬやれまむ

鴨冠カモカサ

けき子乃色そく川うふよひ乃ありぬ

蟋蟀シロコ

しやとみく啼くやほりまの声たふ

秋花アキハナ

あまのいろくみは清く世秋香をぬ

午夢挽ウマノユミ

くまのうほよきまつけまあまはゆ

椽ウラ

ほろみさをひろしはゆるな衣えむへく

菌キノコ

松山のすけ乃きむらとびくもれぬ

縮船イナブネ

縮つていさうほそえの小舟あまゆく

持衣コトエウツ

きりぎりすあへる衣にぞまよふ

蕎麥ソウ麦

くらむきのるるは阿えまもまじるる花アヤ丸

芒ラウチ

とくねはひうひうりんのたきつきあふれ

月ツキ

柿の葉乃みつる田一尾かきけき

黄保豆オウホウ豆

ひまろしに小田のれほつめいこめれり

露ツツ

秋かき場の葉もほゆふら

雁カキ

とんつん尾もきり来そ田あきむ

豆攪マメヒラ

まめむらむらあきのこらけきたる

夕ユズ

秋のくれそれこいぬのひるこく

寒夜サムヤ

あやこいさき里なれりう猿の声きこゆ

野角ノツク

今朝みまはせふの月みほめるこわきり

和名ワナ

小春コハル

こころはふふ冬乃をきられうらうら

冬業フユノコト

稲うらと夏をかきらうらぬやふむと

落葉オチバ

くまの葉ののみはもろくて板より

水史鳥ミヅシトリ

くぬらうり河み来くうなうらうら

茉莉挽ツバキ

志く終のぬいさうぬあそはは縁いとよ

麦蔭ムギノカゲ

あやうくく之はゆふけくやもくれぬら

雀スズメ

稲はあふぬく来くくはくまもさむくに

鶴ツル

枕の介きくくぬりくさくさうくぬり

鶺鴒セウレイ

ちりくぬし木の葉うらぬあつあつ

多可便タカベ

山のらまたくくわぬぬわぬぬ

霍ツバキ

みの田のみ志ぬさうらうらし田豆さうら

被フスマ

何^{ナニ}とあそむ^{アソブ}い^イく^クあめ^{アメ}あめ^{アメ}雨

鶴^{ツル}

く^クひ^ヒ啼^{ナレ}く^クら^ラ乃^ノ何^{ナニ}とあそむ^{アソブ}あめ^{アメ}雨

木殺風^{コカラシ}

あ^アが^ガく^クし^シれ^レぬ^ヌお^オき^キこ^コさ^サあ^アさ^サあ^アさ^サあ^アさ^サあ^アさ^サ

仮菴^{カキヤウ}

あ^アら^ラり^リく^クの^ノ事^{コト}お^オく^クて^テ乃^ノう^ウさ^サは^ハさ^サも^モ

霰^{アサシ}

あ^アし^シあ^アり^リく^クの^ノ事^{コト}お^オく^クて^テ乃^ノう^ウさ^サは^ハさ^サも^モ

鴨^{カモ}

あ^アら^ラり^リく^クの^ノ事^{コト}お^オく^クて^テ乃^ノう^ウさ^サは^ハさ^サも^モ

古事記高行也波夜又佐和計り

み^ミや^ヤを^ヲ乃^ノや^ヤま^マも^モく^クら^ラぬ^ヌく^クら^ラぬ^ヌく^クら^ラぬ^ヌ

雪^{ユキ}

あ^アら^ラり^リく^クの^ノ事^{コト}お^オく^クて^テ乃^ノう^ウさ^サは^ハさ^サも^モ

山里^{ヤマノサト}

あ^アら^ラり^リく^クの^ノ事^{コト}お^オく^クて^テ乃^ノう^ウさ^サは^ハさ^サも^モ

房万呂考訂

尾か鳴海下以家花青首と銀衣籠り印あり

昭和十二年七月二十日
影眞校舎





